



「学校教育目標」  
 絆を深め、地域社会に  
 貢献できる生徒の育成  
 ○自ら学ぶ ○思いやる  
 ○体を鍛える

文責 竹田 圭志

## 学校の日常が戻りつつあります

6月1日に学校が再開されて4週間目に入りました。2週目からスタートした給食も、簡易給食（品目がやや少なかった）から本来の給食へと変わりました。そして、先週の16日（火）からは部活動が再開され、翌日17日（水）からは1年生の仮入部もスタートしました。3年生にとっては、6月末までのおおよそ2週間が中学校生活最後の部活動となります。短い期間ですが、共に汗を流した仲間との交流、そして、1年生との新しい出会いを楽しんでくれることを願っています。

部活動が始まると、いよいよ「本来の日常が戻ってきたなあ」と嬉しく感じられます。まだまだ3密を避けながらの活動ではありますが、笑顔いっぱい活動する生徒の姿からたくさんの元気をもらいました。



テニスコートにも、  
活気が戻ってきました。



上級生にほめられて、  
つついその気になる1年生。

## 熱中症対策を

これからの暑い時期は、コロナ対策も必要ですが、熱中症予防も非常に大切になってきます。

先日、「保健体育実技授業における帽子の使用について(6月3日)」を配布しましたが、学校では、保健体育の実技授業に限らず、熱中症の予防に向けて以下の声掛けを行っています。

- ①部活動中や登下校時も含めた帽子の着用を認めます。
- ②体育着（半袖短パン）での授業参加を認めます。
- ③周囲と距離が取れる場合はマスクをはずして構いません。

（炎天下での登下校は、できるだけ周囲との距離を保つことを優先させ、マスクをできるだけはずしましょう）

- ④こまめに水分補給を行いましょう。

熱中症は室内や睡眠中でも起こります。ご家庭でもお子さんの健康観察をお願い致します。



## 第1回PTA資源回収中止のお知らせ

例年7月中旬に実施しているPTA資源回収ですが、生徒・保護者の健康面（新型コロナウイルス感染や熱中症予防）を優先に考え、中止することにいたしました。保護者・地域の皆様におかれましては、実施を想定して古新聞や空き缶などを保管していただいていたご家庭もあろうかと思えます。大変申し訳なく思っております。何とぞ、緊急の事態ですのでご理解いただければ幸いです。2回目の資源回収（例年は12月）については、現時点では実施の方向で考えていますが、状況を見ながらPTA執行部の皆様と検討の上、後日お知らせ致します。



空き缶用かごの右側足元の箱が  
「牛乳パック回収箱」です。

なお、アルミ缶と牛乳パックの回収は、年間を通して行っております。本校の駐車場に空き缶回収用のかごと、牛乳パック回収用の小さな箱が設置してあります。お手数をお掛けしますが、お持ちいただけますと生徒やPTAの活動資金となり助かります。ご協力をお願い致します。

## 第1回 生徒朝会

6月10日(水)に第1回生徒朝会が開かれました。前日の生徒会専門委員会で選出された4名の専門委員長から、簡単な活動の説明があり、その後、生徒会長から委員会への協力の呼びかけがありました。ぜひ、活気のある生徒会活動にしていきましょう。



今年から委員会は4つに改編となりました。

## PTA新役員全体会

PTA新役員全体会が6月13日(土)図書室で開催されました。塩谷PTA新会長をリーダーに、今年度のPTA役員の皆様が集まってくださいました。一年間よろしくお願い致します。新PTA役員メンバーの紹介につきましては、既にお手元にお届けしている総会資料をご覧ください。なお、広報部長、副部長、環境指導部長、副部長が選出されました。報告申し上げます。

当日は、旧PTA役員の皆様も進行役のために集まってくださいました。本来ならば、PTA総会で新役員が承認され、新旧役員との引き継ぎが行われるところですが、今年度は、新型コロナウイルスの関係で紙面での決議となりました。そのため、旧役員の皆様に感謝の言葉もお伝えすることができず、大変申し訳なく感じておりました。坂内会長をはじめ、旧役員の皆様、様々な場面で榊台中学校のためにご協力いただきありがとうございます。皆様と共に汗を流した資源回収やPTA球技大会、お世話になった体育祭やPTAバザー、アイデアいっぱいのPTA広報など、どれも素晴らしい思い出です。この場をお借りして御礼申し上げます。

## 兜の緒を締め直して

6月15日(月)、学校薬剤師の岡勢先生においでいただき、本校のコロナ対策状況をチェックしていただきました。最も心配される給食配膳場面やトイレ掃除のやり方などについて確認していただき、特に問題はないとお墨付きをいただきました。ただ、改善すべき点として、給食配膳場面で密集になりがちなのが心配だご指摘をいただきました。多少の密集はなかなか避けられないと思うので、「お喋りをしない」ことを徹底して欲しいとのことです。



どうしても密になりがち。  
意識して離れましょう!

やはり、徐々に6月当初の緊張感は薄れてきているかもしれません。ソーシャル・ディスタンスも以前と比べると気にしなくなっているように感じます。もう一度、私たちがすべきこと、できることを行動で示すことが大切だと感じました。

## 人権学習への取組

6月の2週目から、各学年が道徳や総合的な学習の時間を活用して人権学習(人権感覚を身につける学習)に取り組みました。身近な人権問題としての「いじめ」、社会問題ともなっている高齢者や障がい者、外国人への差別や偏見、同和問題に関わる人権侵害。最近では、インターネット上でのSNSを介した誹謗中傷も大きな問題です。これらが原因で人の命が奪われる悲しい事例も起きています。



真剣にDVD教材を視聴する2年生。

いじめや差別、ネットへの中傷的な書き込み等は、誰もが「いけないこと」だと頭ではわかっていても、なかなか解消できない難しい問題です。それゆえに、人権感覚を身につける学習はとても大切です。生徒は、真剣に自分の心と向き合い、考えを深めてくれていたようです。